

お知らせ

【佐伯史談】の公開について

四月十九日、別府大学附属図書館長、石井保廣氏より佐伯史談会宛、次の依頼状が届きました。

「私もでは、別府大学で生産された論文・紀要類をインターネット上で公開する『機関リポジトリ』を展開しています。本年一月からは地域連携の一環として、地域の学協会で生産された文献についても公開事業を開始しました。『機関リポジトリ』に登録しますと、グーグルやヤフーなどの検索エンジンで、文献を探すことが可能となり、飛躍的に論文の知名度が上がりります。現在、別府史談会の『別府史談』及び大分県史地方学会の『大分県地方史』を公開していますが、県内の史談会で、歴史のある貴会の『佐伯史談』を公開させていただき、もって地域の研究活動の活性化を図りたく存じます。公開は、最新号から旧号への電子化を進め、順次公開していく所存ですが、著作権上、貴会または執筆者の承認が必要となります。」（以下略）

当史談会では、四月二十三日と八月二十七日の常任評

議会で公開することの意義や利害得失について検討しました。その結果、個人情報上の問題も考えられるが、公開資料の活用による学術研究上の利益の大きさに鑑み、次のような付帯事項をつけて承諾することに致し、八月三十日付で、別府大学附属図書館長宛、佐伯史談会長名で公開承諾の通知を送りました。

一、事務局だより、役員会員名簿、予算決算書、行事事業計画及び報告は公開しません。

一、研究論文・調査報告・資料については、公開に値するものを選択して登録してください。

一、利用者からの各文献について、誤り不備の指摘・批判は有り難く承るが^{うけたまわ}、執筆者に迷惑がかかることが無いよう、活用してください。

→『機関リポジトリ』へのアドレス

・<http://repo.beppu.u.ac.jp>

・大学紀要・研究報告類を公開するBUILDサーバ

・<http://bud.beppu.u.ac.jp>

大分県内の学協会の成果物を公開する

・別府大学 図書館 BU NGO

BU NGOサーバ